

科目	
2011 年度カリキュラム	特殊講義(APS 専門教育科目)
2017 年度カリキュラム	特殊講義(APS 専門教育科目)
申請可能セメスター	2~7 セメスター (2018 年度秋セメスター時点) *詳細は募集要項をご覧ください。
プログラム名	Community-based Learning Project

1. プログラム名	Community-based Learning Project
2. 担当教員	VAFADARI M. Kazem 四本 幸夫
3. 実習地	大分県(別府市内成地区、由布市、国東市、宇佐市)
4. 開講年度	2019 年度春セメスター
5. 開講言語	・英語 / 日本語
6. 単位数	4 -セメスターの登録可能単位数の上限に含まれます。
7. プログラム概要	APS の観光学分野において関連する科目で学ぶ理論と実践を接続する基礎を形成します。それらを通して、座学で学んだコンセプトなどをより深く理解します。
8. 履修の目安	事前の必修科目はありませんが、実習地でのインタビューや研修、イベントへの参加などがあるため、日本語でコミュニケーションが取れることが求められます。また、熱意や敬意を持って、地域の伝統芸能、文化を学び、授業としての活動を通して、地域コミュニティへ貢献することも求めます。この授業では APS の様々なコースの学習、特にコミュニティベースツーリズムやエコツーリズムなど観光学の応用的な学修をしたいという学生が期待されます。
9. 到達目標	受講者には地域社会とコミュニケーションを図り、実地でのリサーチの手法を理解することを目標としています。また、この授業ではグループワークでのデータ収集、資料作成、結果報告プレゼンテーションという一連の流れを行い、協調性を伸ばします。
10. 授業方法	この講義では講義、実地調査、地域イベントや取り組みへの参加、ゲストによる講義、内成地区のホリデーハウス御園を中心としたホスピタリティ・マネージメント&マーケティングの体験など様々な手法により行います。

科目	
2011 年度カリキュラム	特殊講義(APS 専門教育科目)
2017 年度カリキュラム	特殊講義(APS 専門教育科目)
申請可能セメスター	2~7 セメスター (2018 年度秋セメスター時点) *詳細は募集要項をご覧ください。
プログラム名	Community-based Learning Project

	<p>[多文化協働学修に関する環境と手法]</p> <p>このコースでは地域社会との連携、チーム内での協働などチームワークを通して、様々な協働学習を学びます。</p>	
11. 参加費 (目安)	項目	金額
	地域関係者招聘費用	¥3,040
	プログラム運営費	¥6,440
	合計	¥9,500
	<p><i>[費用に含まれないもの]</i></p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 食費 ➤ 国内交通費(約 15,000 円の見込み) 	
12. スケジュール ※火 6 金 6 に履修科目登録されます。	実施日	内容
	4/12	第 1 週 オリエンテーション
	4/16	
	4/19	第 2 週 Community-based Learning と観光学
	4/23	
	4/26	第 3 週 大分の地域コミュニティに関して
	4/30	
	5/3	授業なし
	5/5	フィールドワーク: 別府市内成地区
	5/7	第 4 週 内成地区のプロジェクト、経緯と目標
	5/10	
	5/14	第 5 週 ゲストレクチャー
	5/17	第 6 週 受講者によるプレゼンテーション
	5/21	
	5/24	授業なし
	6/1	フィールドワーク: 由布市
	6/7	第 7 週 由布市と観光地のブランド化について
	6/11	
	6/14	第 8 週 ゲストレクチャー
	6/15	フィールドワーク: 宇佐市
	6/18	第 9 週 国東半島の農業遺産
	6/21	
	6/25	第 10 週 農業遺産の観光学
	6/28	
7/2	第 11 週 観光を通じたコミュニティ形成	
7/5		
7/7	フィールドワーク: 国東市	
7/9	第 12 週 宇佐市両合のケース・スタディ	
7/12		

科目	
2011 年度カリキュラム	特殊講義(APS 専門教育科目)
2017 年度カリキュラム	特殊講義(APS 専門教育科目)
申請可能セメスター	2~7 セメスター (2018 年度秋セメスター時点) *詳細は募集要項をご覧ください。
プログラム名	Community-based Learning Project

	7/16	第 13 週 結論・まとめ
	7/19	
	7/23	授業なし
<p>※地元組織と協議の結果、スケジュールが一部変更になる場合があります。</p> <p>※追加で任意の実習が行われる場合があります。</p>		
13. 成績評価方法	<p>授業への参加 40%</p> <p>中間レポート/プレゼンテーション 30%</p> <p>期末レポート 30%</p>	
14. 学生への要望事項		
15. 教科書		
16. 参考文献		
17. 上記以外		
18. その他	<p>募集人数：20名</p> <p>最少催行人数：5名</p>	